

アフタースクールラーニングと英会話クラスの違い

Rivercity English School では、小学生向けクラスとして「アフタースクール」と「ジュニア・イングリッシュ(英会話)クラス」をご用意しております。アフタースクールラーニングでは、高度な英語力が身につく国際的な総合学習プログラムです。ジュニア・イングリッシュは、短時間集中クラスをご希望の中・高学年対象クラスです。

	アフタースクールラーニング	ジュニア・イングリッシュ 英会話(グループレッスン)	英会話(プライベート、セミプライベートレッスン)
時間	2 時間 パソコンでの調べ学習や長文読解、コミュニケーションスキルを習得するための 2 時間クラス	55 分 グループレッソンのクラス 週 2 受講で英語力アップに効果的！	45 分 セミプライベートとプライベートレッスン
最大人数	12 人(小 2～小 6)	5 人(小 4～中学生、高校生)	1 名(プライベート) 小 1 以上 2 名(セミプライベート)小 1 以上
担当講師	ネイティブ講師 1 名 (必要に応じて、サポート講師 1 名追加)	ネイティブ講師 1 名	ネイティブ講師 1 名
クラスの内容及び進め方	各月のテーマやカリキュラムに基づき幅広い角度からクラスを進めます。多読、Self-introduction, 書き取り、会話練習、長文読解、テクノロジー、ソーシャルスタディ等の月のテーマに沿ったアクティビティーも含まれません。	先生から投げかけられる様々な質問に英語で答えたり、子供たち自身で質問を考え、アウトプットするスピーキングにフォーカスしたクラスです。多読を取り入れた、リーディング練習やワークブックを使ったグラマー学習もします。	各自のレベル、希望に沿ったレッスンが可能。テキスト、ワークブックを利用したり、インターネット上のトピックや写真を使った会話練習。単語カードを利用したり英語ゲームも取り入れる。

* Reading 練習が必要な小 2 お子さんや英語学習経験の無い小 2 までのおさんは、キンダースクールを受講いただきます。キンダースクール受講後読む力がついてからアフタースクールにステップアップしてください。

Afterschool Learning: 小学 2～6 年生対象 2 時間クラス

実践的な英語力、自発的な学習能力、情報処理能力などグローバルな人材に必要な能力の基礎をつくるインターナショナルな総合学習プログラム！

これからの時代に必要な情報通信技術、情報処理能力を身につけるため、パソコンを活用した調べ学習を行い、調べた内容を人前で発表するプレゼンテーションの練習も取り入れ、社会に出てから役立つ実践的な学習メソッドを取り入れた内容です。

多角的に英語に触れ 4 技能 : Reading、Writing、Speaking、Listening 力を身につけます。

目標は英文を読み理解し、自分の考えを英語で表現できるようにすること

長文読解練習やパソコンを使っての調べ学習、ピクチャータイム、リーディング(多読・音読)、ライティング、自分の考えを自由に表現するスピーキング練習で、英語でのコミュニケーションスキルを伸ばします。また、日本語に訳さずに英語を英語で理解する力をつけていきます。

*詳しくは、別紙[アフタースクールラーニングの特徴](#)をご参照ください。

ジュニア・イングリッシュ(英会話クラス) : 小学 4～中学生・高校生対象 55 分 (グループレッスン) 45 分 (プライベート・セミプライベート)

当校のアフタースクールや英会話クラスを受講された小 4 以上のお子様や、既に英語学習経験があり、一定の英語力を持つお子様向けのクラスです。Speaking にフォーカスしているため、会話練習をたくさん取り入れたクラスになります。英語で考える事をトレーニングします。先生から投げかけられる様々な質問に英語で答えたり、子供たち自身で質問を考え、アウトプットします。インターネット動画や写真等を題材に、内容を理解し、意見を出し合いディスカッションの練習をします。

講師が Yes No では、答えられない問題を投げかけ、自分で答えを考え、伝えます。文法や状況パターンによる英語の使い分けの練習をします。

Reading の時間では、多読も取り入れたたくさん英語の文章を読む練習をし、テキスト・ワークブックを使って Grammar 学習もします。

4 技能(聞く、話す、読む、書く)を総合的に学び、会話力アップを目指します。